

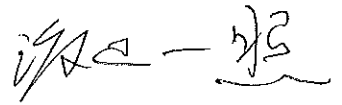
代 表 者
林 岡

研 修 報 告 書

令和 6 年 7 月 8 日

会 派 代 表 者 様

呉市議会議員



次のとおり研修に参加したので報告します。

1. 研修期日

令和 6 年 7 月 2 日（火）～ 3 日（水）

2. 研修項目

法務能力向上のための特別実務セミナー

3. 参加議員

渡辺 一照

【研修項目】

立法法務のポイント
行政手法と法制執務のポイント
解釈運用法務のポイント
政策法務のポイント（自治体が直面する課題）
自治体における政策法務のプロセス
争訟法務のポイント

【研修団体及び講師氏名】

中央大学副学長・法学部教授 磯崎 初仁氏
北九州市職員（自治体法務ネットワーク代表） 森 幸二氏
日本大学法学部教授 友岡 史仁氏

【研修日】

令和6年7月2日（火）10時～16時45分
令和6年7月3日（水）10時～16時45分

【研修内容、呉市での展開の可能性】

法務特別セミナー

磯崎初仁 先生

政策法務

分権改革25年の成果と限界

- ・第1期分権改革と第2期分権改革の期間に分けられます。

政策法務について

- ・法を政策実現のための手段ととらえどのような立法・法執行・争訟評価が求められるかを検討しようとする、実務・理論による取組
- ・集権型の法務体制から分権型の法務＝政策法務の実現へ変わってきた。

条例づくりの変遷

- ・政策法務の前史、創世期、展開期、発展期、転換期となってきた。
- ・県条例と市条例の比較とか、規則の位置づけと役割についてとか、要綱の位置づけと活用についての説明を受けた。

分野別の条例制定の状況

町づくり基本条例

- ・ニセコのまちづくり条例を例に出し説明

住民参加条例

- ・箕面市市民参加条例を例に説明しました。
- ・情報公開条例や景観条例、福祉・健康推進条例、人権推進条例、法定外税条例なども触れながら説明しました。

条例づくりの法的検討

- ・自治体の事務に関すること。
- ・憲法に反しないこと。
- ・法律の範囲内であること。

条例づくりの政策的検討

- ・条例評価の理論、立法事実の理論、行政手法の理論について説明してくれました。

解釈運用法務のポイント

- ・自治体の事務と自首解释权
- ・執行権の拡充、条例制定権の拡大についての説明
- ・自治体の法令解释权の限界の説明
- ・法令の高い「規律密度」、自治体の事務処理に対する「関与」の存在、法定受託事務における「処理基準」の存在などがあります。

関与のルールと係争処理について

- ・3つの関与原則として①関与法定主義②関与の必要最小限の原則③関与手続きの公正・透明化があります。
- ・執行法務の実践
- ・執行管理と狭義の執行活動及び規制法の執行活動、窓口法務のポイントなどがあります。

行政手続法と解釈運用法務

- ・自治体の法務の2つの視点があり、法治主義の要請と政策実現の要請がある。
- ・自治体法務のマネジメントとして戦略を駆使していかなければなりません。

森 幸二 先生

法務政策のポイント

- ・法の表現、法の形をつかむという観点から具体例出して説明しました。
- ・自治体における政策法務のプロセスについて説明されました。
- ・法の狙い、法の考え方・価値をつかむという観点から具体例を出して説明しました。

友岡 史仁 先生

争訟法務のポイント

- ・評価法務・争訟法務野視点について
- ・自治体の自主的発意による評価、受動的評価について
- ・争訟法務の達成目標①紛争防止・処理機能②住民福祉の適合化機能③説明責任の履行機能の説明
- ・解決の具体的方向性①事案別解決②立法的解決③運用的解決④組織的解決についての説明

- ・自治体争訟の特徴は、法律と条例の憲法問題として考える。
- ・行政訴訟法として、具体例として「宝塚市のパチンコ店等規制条例事件」、「大田区のゴミ焼却場設置事件」「サテライト大阪訴訟」など説明をした。
- ・民事訴訟として具体例として「名古屋市固定資産税事件」「大川小学校事件」などの説明をした。

まとめとして

議員の発議による議員条例の制定の考え方とかが、積極的に取り組んで行うことは十分可能で、その様な形をとっていけたらと思っています。

行政法務については、法律・憲法と条例の関係性については、深く考えられました。

今後の市行政の業務執行についても、職員との連携も取りやすくなると思います。